

2023年度 ファミリーウォーク④

2024年1月7日(日) 9時00分集合・出発

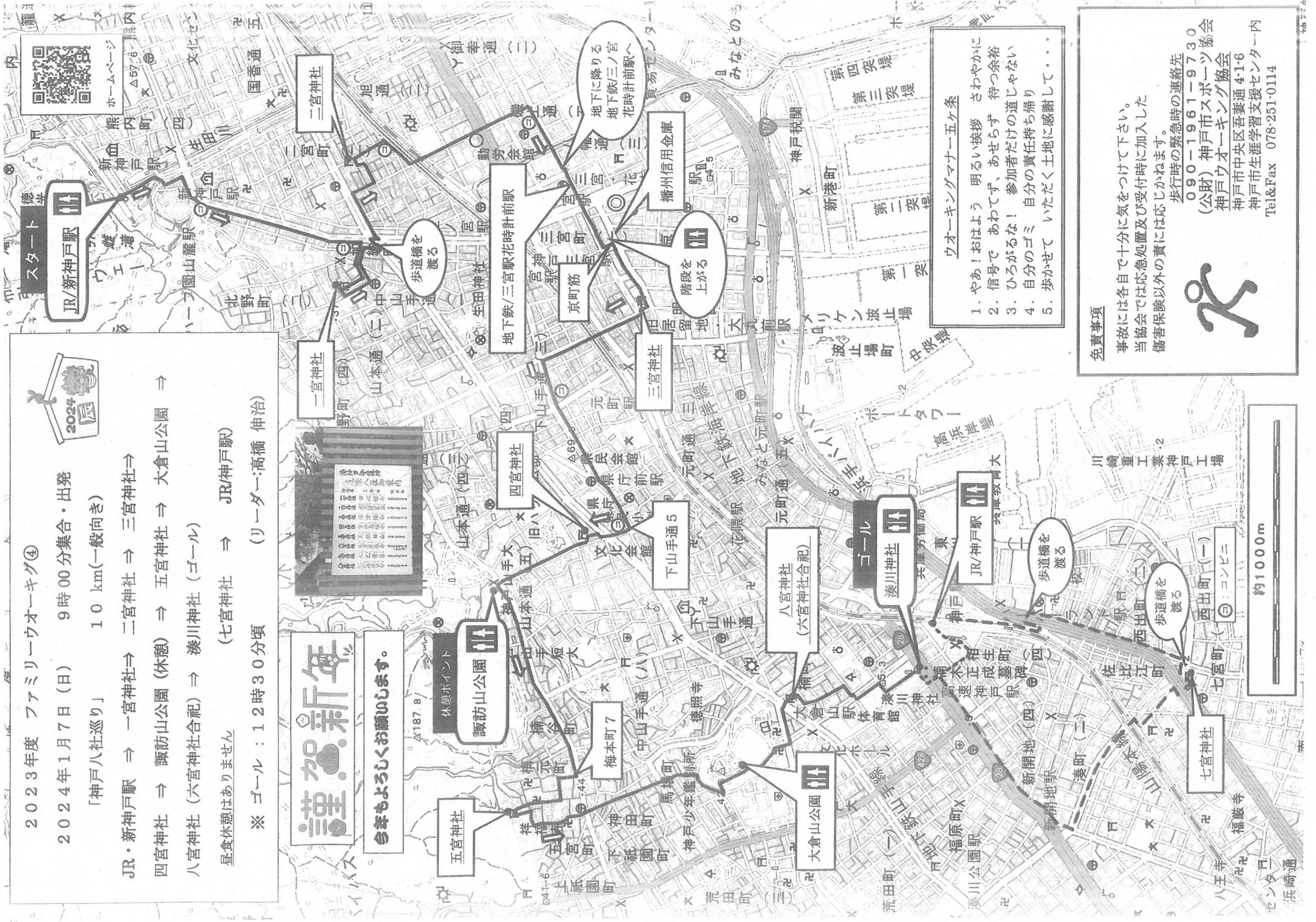
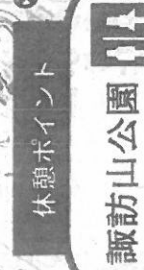
「神戸八社巡り」 10 km(一般向き)

JR・新神戸駅 ⇒ 一宮神社 ⇒ 二宮神社 ⇒ 三宮神社 ⇒
四宮神社 ⇒ 諏訪山公園(休憩) ⇒ 五宮神社 ⇒ 大倉山公園 ⇒
八宮神社(六宮神社合祀) ⇒ 湊川神社(ゴール)
昼食休憩はありません (七宮神社 ⇒ JR神戸駅)

※ ゴール：12時30分頃 (リーダー:高橋 伸治)

謹賀新年

今年もよろしくお願ひします。



ホームページ

ウォーキングマナー五条

1. やあ!おはよう 明るい挨拶 さわやかに
2. 番号で あわてず、あせらず 待つ余裕
3. ひろがるな! 参加者だけの道じやない
4. 自分のゴミ 自分の責任持ち帰り
5. 歩かせて いただく土地に感謝して...

免責事項

事故には各自で十分に気をつけて下さい。
当協会では応急処置及び受付時に加入した
傷害保険以外の責には応じかねます。

歩行時の緊急時の連絡先

090-1961-9730
(公財)神戸市スポーツ協会
神戸ウォーキング協会
神戸市中央区吾妻通4-1-6
神戸市生涯学習支援センター内
Tel&Fax 078-251-0114



約1000m

【神戸八社巡り】

神戸には一から八までの数字の付いた神社が生田神社を囲むように点在しています。これら八つの神社は、「生田高神八社」(いくたえいしんはっしや)と呼ばれ、生田神社の氏子が各地域の守り神として作ったとされる子神様とかお供の神様とか言われる神様です。

生田神社には、天照大神(あまてらすおおみかみ)の幼名、或いは妹神ともいわれる稚日女尊(わかひるめのみこと)が祀られており、この天照大神と素戔鳴尊(すさのおのみこと)が剣玉を交換してお互いの心の清らかさを証明する誓約(うけい)という神事を行った際にお生まれになったという三女神・五男神がそれぞれ一神ずつ祀られています。

八社の正確な建立時期は分かっておりませんが、生田神社が現在の場所に移転した799年頃以降と考えられます。

各神社が地域の鎮守として信仰を集める中、八社を巡拝して厄払いを祈る風習「八社巡り」が生まれました。三宮をはじめ、二宮町や五宮町、七宮町など地名の由来にもなるなど、古くから地域の象徴的な役割を担ってきた生田高神八社、みなと神戸の守護神たちに思いをはせながらウオーキングを楽しみましょう。

【御由緒】

一宮神社

御祭神は因心姫命(たごりひめのみこと)

福岡県の宗像大社より招かれたといわれ、大国主命の後として、ご一緒に日本国土開発と経営に協力されたといわれています。

生成発展・航海交通安全・厄除の守護神

旧八部郡北野村鎮守として奉斎

二宮神社

御祭神は天忍種耳尊(あめのおしほみのみこと)・応神天皇

天照大神の命令で、日本国の農作物がよく出来るように努力された神様であり、葦合の荘の織氏神で「百度参らば一風必ず成就する」として境内ではお百度を踏む姿がしばしば見受けられるそうです。

海運・農耕・勝負・厄除の守護神

旧菟原郡生田村鎮守として奉斎

三宮神社

御祭神は湍津姫命(たきつひめのみこと)

福岡県の宗像大社より招かれたといわれ、江戸時代には尾崎藩主に篤く信仰されました。明治維新早々の神戸開港の際、社前で備前藩士と外人との突発事件、いわゆる「神戸事件」が起こりました。二宮神社の兄神と年に一度の御対面をされると伝えられています。

交通の安全と商工業の繁栄を守り給う神として、また、知恵授けの神として古来より一般の崇敬篤い神社です。

航海交通安全・商売繁盛・知恵授け・厄除の守護神

旧八部郡神戸村鎮守として奉斎

四宮神社

御祭神は市杵島姫命(いちきしまひめのみこと)

広島県安芸の宮島より招かれたとされ、織田信長の命で荒木村重が花熊城を築くと、鬼門鎮座の神として信仰されました。文学芸能の唯一の神として特に芸能人、文化人の崇敬が篤く「花隈芸者の名付けの神」として有名です。

習事成就・芸能・厄除の守護神

旧八部郡花熊村鎮守として奉斎

五宮神社

御祭神は天穗日命(あめのほひのみこと)

出雲国能美郡天穂日神社より招かれ、天照大神のお使いとして、日本国土発展と経営に努力された神様とされています。

天下泰平・家内安全・五穀豊穡・厄除の守護神

旧八部郡奥平野村鎮守として奉斎

六宮神社

御祭神は天津彦根命(あまつひこねのみこと)・応神天皇

当社は現在の楠寺の前に鎮座されていましたが、明治四十二年十二月に楠高等小学校が新設され、八宮神社の社殿に合祀されました。

厄除の守護神として、古くから厄年の人の参詣が絶えないそうです。

旧八部郡坂本村鎮守として奉斎

七宮神社

御祭神は大己貴尊(おおなむちのみこと)・天児屋根命(あめのこやねのみこと)

御祭神は兵庫の地を開拓した神と信じられており、平清盛が大輪田の治修築に際して信仰を寄せたといわれています。

航海海上安全・土地開発・徳むすび・厄除の守護神

旧八部郡兵庫津鎮守として奉斎

八宮神社

御祭神は熊野斧神日命(くまのくすびのみこと)・素戔鳴尊(すさのおのみこと)

当社はもと橋通りの旧県警庁舎の所に鎮座されていましたが、その地に明治四十二年に旧神戸市役所を建設したため、現在の大倉山南東の地に移転されました。

厄除け守護神として名高い神様です。

旧八部郡坂本村鎮守として奉斎